

羽ばたこう 思い出とともに

3月16日 潮路小学校卒業式

Kouhou

寿都

-SUTTSU-

4

2024 April
No. 753

～みんなで作るう寿の都～

「寿都町の新しい未来に 向けたまちづくり」を目指して

令和6年寿都町議会第1回定例会が3月4日から18日まで開会され、片岡春雄町長から令和6年度の町政執行方針、有田千尋教育長から教育行政執行方針が述べられました。

令和6年度 町政執行方針

地方を取り巻く環境は、人口減少、少子高齢化が進み、社会構造が変化する中で、生産年齢人口の減少による経済規模の縮小や労働力不足など、さまざまな社会的、経済的な課題が深刻化し、依然として厳しい状況に置かれております。

3年余りに及んだコロナ禍を乗り越え、社会経済活動の正常化が進みつつある中で、原油価格や物価の高騰は長期化の一途をたどり、国民生活や企業の活動に重大な影響を与えるなど、国内の社会情勢の動向は極めて不透明な状況にあり、国・北海道とともに、総力を挙げ対応しなければなりません。

引き続き、本町の地域資源を活用した風力発電事業及びふるさと応援寄附金事業をはじめ、まちづく

りに必要な財源の確保に努め、地域経済の活性化、創意工夫による地場産業の発展、保健、医療、福祉、教育及び住環境の充実などを図るため、町民、議会、行政が連携して、町民一人ひとりが安心して健やかに暮らすことができるまちづくりを目指し、

「みんなで作るう寿の都」をスローガンに、町民皆さまとともに全力で取り組んでまいります。



産業振興

～漁業～

昨年の小女子・秋さけの記録的不漁や低気圧被害、海水温上昇による漁業環境の変化など、漁協の経営は極めて深刻であり、今後も厳しい状況が続くものと推測されます。

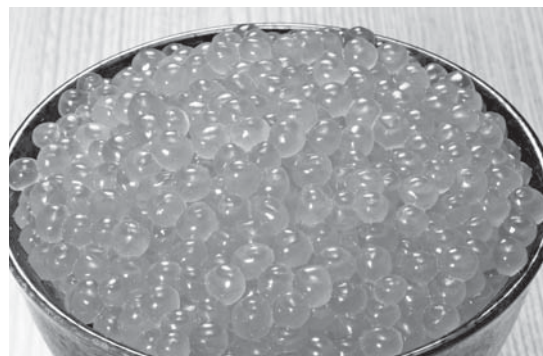
強固な経営基盤の確立と安定化に向け、必要な組織体制の強化及び改善に対する支援を行うとともに、水産物の消費増進や交流促進など海業の展開により、浜の再生と振興に取り組んでまいります。

漁業生産の向上に向け、施肥事業による藻場再生や増養殖の確立に向けた取り組みを推進し、就業者支援事業を通じ人材の確保・育成を図るとともに、第3種寿都漁港の南ふ頭と衛生管理機能の充実に努め、併せて上架施設の更新整備に対し支援を行ってまいります。



～水産加工業～

ふるさと応援寄附金事業において、引き続き寄附者の心に響く洗練された商品を提供できるよう事業者と連携を強化してまいります。



～農業・林業～

担い手の確保・育成に対し必要な支援を行い、耕作放棄地などの有効活用による公園的農場の展開も見据え、雇用創出と農村地域の活性化につなげてまいります。

計画的な森林整備に努め、有害鳥獣対策では、人材育成に重点を置き、駆除体制の安定・強化を図り、農家の生産安定と住民の安全・安心を確保してまいります。



～商業～

個性ある店舗展開や消費者とのコミュニケーションによるサービスの提供など、商店街の賑わいを創出して商業振興を図るとともに、「消費者還元プレミアム商品券発行事業」などの支援を通じ、町内での消費喚起を促してまいります。



～観光～

コロナ禍により落ち込んだまちの元気を回復させるイベント開催や歴史文化など地域資源を活用した事業展開を通じ、知名度向上と活性化を図り、地域の元気創出に取り組んでまいります。

本町の食の魅力の発信や物産品の販売強化による取り組みを加速させ、ブランド力向上を図るとともに、「寿都温泉ゆべつのゆ」では、町民の健康増進と魅力ある温泉施設として利用の増加と適正な管理運営に努めてまいります。



～風力発電～

地域振興対策を推進するため、公営企業会計による健全経営と売電益の安定確保に向けた適正な維持管理に努めてまいります。

寿の都風力発電の3基については、再生可能エネルギーの固定買い取り制度による期間が満了したことから、地域内でのエネルギーの循環と高付加価値に向けたシステム構築を目指すとともに、洋上風力発電においても、引き続き関係町村などと連携し導入を推進してまいります。



～労働者対策～

南しりべし季節労働者年間雇用促進協議会との連携により、労働者の年間雇用の安定に努めるとともに、町内企業に「Uターン」で就職された方を対象に、「ふるさと就職促進奨励事業」による支援を引き続き行ってまいります。

健康づくり・福祉・医療分野

～保健・福祉・医療の充実～

健康で長生きでき、認知症になりにくいまちづくりを目指し、各世代に応じた健康づくりを推進してまいります。

次世代においては基本的な生活習慣の定着、働く世代においては生活習慣病予防、特に糖尿病重症化予防を重点とし、各種健診の受診を勧奨していくとともに、食生活の改善を引き続き強化してまいります。

高齢期においては、保健・福祉・医療の連携をより一層強化し、令和5年度に策定した「第10次高齢者保健福祉計画」及び「第9期介護保険事業計画」を推進してまいります。

認知症や知的・精神障がいなどで判断能力が不十分な方々の権利を守る成年後見制度の普及啓発を図り、後見人などの裾野を広げるため、法人としての後見組織確立も見据え、寿都町社会福祉協議会とともに取り組みを展開してまいります。

子育て世代においては次代を担う子どもたちが健やかに育つよう、安心して子どもを産み、子育てできる環境の充実を図るため、「第3期子ども・子育て支援事業計画」の策定に取り組むとともに、育児と就労などの両立のため、病児保育事業や放課後児

童健全育成事業などを引き続き実施してまいります。

診療所については、指定管理者である北海道家庭医療学センターとの緊密な連携を図り、「皆さまに愛される診療所」を目指し、住民に満足いただける医療の提供や住民が安心して暮らせる医療環境の構築と経営の健全化を図るとともに、救急医療の更なる迅速性確保などのため、診療所付近に看護師住宅を整備してまいります。

予防医療に関する活動も積極的に展開するほか、保健・福祉と連携して地域包括ケアを推進してまいります。

～医療保険～

国保直営診療施設である診療所との連携により、予防を重視した保健事業を継続的に実施し、医療費の適正化を推進するとともに、引き続き北海道と連携を密にして、国保会計の健全な財政運営に努めてまいります。

後期高齢者医療制度についても、被保険者の方々が安心して医療を受けられるよう、広域連合と連携し制度の安定運営に努めてまいります。



生活環境分野

～快適な生活環境と住民サービス～

町民の良好な生活環境を保つため、じん芥処理やし尿処理事業の適切な運営と、簡易水道・公共下水道事業については、公営企業会計による健全経営と施設の適切な維持管理に努めてまいります。

町道、橋梁及び公営住宅の計画的な改修と維持管理を行うとともに、住宅リフォーム及び住宅取得などの奨励事業を引き続き実施してまいります。

空き家対策では、町民の生活環境の改善を図るため、建物の除却事業を促進してまいります。

河川については、自然災害に対応すべく、適切な維持管理に努めてまいります。



まちづくり振興分野

～まちづくり振興～

人口減少、少子高齢化などの地域が直面する構造的な課題に対し、さまざまな地域資源と地域の特性を生かした持続可能で活力ある地域社会の仕組みを目指し、令和5年度策定の「CO₂フリーの循環型地域社会づくりに向けたエネルギービジョン」での方向性も踏まえ、地域で生まれた再生可能エネルギーを地域で有効活用するとともに新たな産業の創出にもつなげ、行政、町民、民間事業者などが手を携えた協働による地域づくりをより一層展開してまいります。

特定放射性廃棄物の最終処分に関する法律に基づ



き実施されている文献調査においては、調査結果や地層処分事業の技術・安全性を含む事業内容などについて、町民の皆さんが正しい知識を身につけられる機会と安心して話し合いが持てる環境の構築に努めてまいります。

防災対策については、気象変動に伴い近年多発している自然災害をはじめ地震、津波などさまざまな災害を想定した防災訓練の実施と検証に取り組み、町民の防災に対する意識の向上と避難所機能の充実、強化を図り、住民生活の安全・安心に努めてまいります。



行財政分野

～行財政改革～

令和5年度を始期とする中期財政見通しにおける財政状況は、非常に厳しい運営状況が予想される中、地域の特性を活かしながら、個性豊かで活力あるまちづくりと地域社会を実現するため、人材や財源などの経営資源の有効活用と積極的な取り組みが求められております。

限られた行財政資源を最大限活用し、きめ細やかな行政サービスの提供や地域の課題に効率的に対応できるよう、さらなる職員の意識改革と研修の充実による実務能力の向上や潜在能力の発揮とともに、政策立案能力の習得、前例にとらわれない柔軟な発想で時代に即した各種事業の抜本的な見直し、再構築を推進してまいります。



～町税～

現年度課税分の収納向上を基本に徴収体制を強化し、未収入額の減少を図ってまいります。

滞納者に対しては、負担の公平性を確保するため、財産調査などを行い、北海道及び弁護士と連携して滞納処分を実施してまいります。

教育行政執行方針

3年余りにわたる新型コロナウイルス感染症も5類へと移行し一つの節目を迎え、教育活動も保護者や地域の皆さまのご尽力による、感染防止対策の徹底によって「学びを止めない」取り組みを進めることができました。

このように変化の激しい中であっても、子どもたちがふるさとに誇りを持ち、社会の中で生きていく力をしっかり身に付けるために、地域と学校が良きパートナーとなって学校を拠点とした地域づくりを進めていくことが重要と考えており、そのための学校教育と社会教育の推進に努めてまいります。



教育分野

～確かな学力の育成～

教育をめぐる環境の変化の中で、これからの社会を生きるために、子どもたち一人ひとりが「生きる力」を育む基礎学力の定着や柔軟な発想、更には知識の理解の質を高めることで、資質・能力を育むことが求められます。

義務教育の9年間、高校の3年間の連続性、系統性ある教育活動を推進するため、寿都町小中高連携推進委員会による乗り入れ授業などを通じた一貫した教育の推進や、小学5・6年生を対象とした公設民営塾での塾体験、中学生・高校生の通塾を推進し基礎学力の強化を図り、地域での最終教育として寿都高校の存続へと繋げてまいります。

英語教育の推進については、「グローバル社会に適応するコミュニケーション能力」の向上を目指し、そのための職員を配置してまいります。

学校間と総合文化センター図書室をネットワークで繋いだ図書管理システムの利用により、子どもたちがより多くの本に触れる機会を通じ、読解力の向上を図ってまいります。

学校教育を支える基盤であるICT機器の活用については、児童生徒・教員が有効に活用できるようサポート体制を整備してまいります。

特別支援教育については、特別支援学級相当とは認められず、通常の学級に在籍している発達障がいなどのある児童に対し、障がいに応じた特別な指導として巡回による通級指導教室を開設し、教育環境の充実を図ってまいります。



～豊かな心の育成～

人と人との繋がりを大切にし、思いやりの心を育成することが重要です。自ら考え、他者との対話を通じて相手の考えを理解し、自らの意見を伝えることができるコミュニケーション能力を育成してまいります。

道徳教育ではルールやマナーなどの遵守意識を身に付けるとともに、寿都町にある地域資源を活かしたさまざまな体験活動で、ふるさとへの誇りと愛着心を育てる「ふるさと教育」を推進し、心豊かな人間性を育んでまいります。



～健やかな体の育成～

心身ともに健やかに生活するためには、子どもの頃からの基礎体力づくりが重要です。学校でのマラソンや縄跳びといった活動を継続し、運動習慣の確立に向け取り組んでまいります。

部活動の地域移行については、中学校を対象に、休日の部活動から段階的に外部指導者の確保に向け関係団体と協議し進めてまいります。

学校給食については、地場産品を活用した安全・安心で喜ばれる給食の提供や、食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付ける食育を推進してまいります。



～信頼される学校づくり～

地域の宝である子どもを育むためには、地域と学校が教育目標やビジョンを共有して連携・協働した「地域とともにある学校づくり」が大切です。

このため、コミュニティスクールの活動を通じ、地域から学校へ、学校から地域へと「地学協働」の取り組みを推進してまいります。

教職員の資質向上では、研究授業や研修会への積極的な参加を促します。

昨年の猛暑の経験から、熱中症に対応する学校危機管理マニュアルの改訂や、災害時や登下校中の緊急時に自ら適切な行動が出来るよう、防災意識の向上と「こどもSOSステーション」を活用し児童生徒の安全確保に努めてまいります。

～家庭教育支援～

家庭は家族みんなのふれあいの場、子育ての場であり、「あいさつ」や「早寝・早起き・朝ごはん」など基本的な生活習慣や生活能力、コミュニケーションツールのモラル教育といった社会的マナーを身に付けられるよう、家庭教育への支援をしてまいります。

～活力ある地域コミュニティの形成～

新型コロナウイルス感染症も5類へと移行し、各団体の文化・体育活動も従来の活動へと戻りつつあります。「自ら学習する」という思いが必要であり、各種事業を通じて社会活動の活性化を推進してまいります。

学校の教育活動を積極的に支援する地域学校協働本部ボランティアの支援を得ながら、子ども教室や自然体験キャンプなどを通じ、子どもの社会性・主体性を育むと同時に、次代を担うリーダーの育成を推進してまいります。



～運動・健康づくりの推進～

健康で充実した生活を送るためには、日常的な運動習慣の定着化が必要であり、引き続き各種運動教室を開催し、健康に関する意識を根付かせ、スポーツ振興と健康増進を図ってまいります。



～文化の伝承・振興～

芸術や文化活動は、生活に潤いと安らぎを与え、心の豊かさを育みます。町民が生きがいを感じ、創作活動に取り組まれている成果を発表する機会として「総合文化祭」を地域文化活動の集大成と位置づけて開催してまいります。

国の史跡指定である「旧歌棄佐藤家漁場」は、保存活用計画の策定が終了し、整備基本計画の策定に向けて準備を進めているところであり、邸内社の修復に向けての発掘調査を行ってまいります。

こうした歴史的建造物などについては、学校教育や観光分野などに活用し、歴史を活かしたまちづくりを推進してまいります。



～生涯学習活動支援と環境整備～

生涯学習の活動の場である総合文化センターでは、町民ニーズに対応した講座の開設による学習の機会を提供してまいります。

建設から約30年を迎え老朽化が進んでいることから、令和6年度から年次計画による大規模改修を実施し、施設の維持管理に努めてまいります。



令和6年度寿都町予算

令和6年度一般会計の予算規模は53億9,800万円で、前年比6.3%の減少となっています。

また、一般会計と特別会計を合わせた総額は、65億110万円で前年比5.4%の減少となっています。

(単位：千円・%)

会計区分		令和6年度	令和5年度	差引	伸率
一般会計		5,398,000	5,759,000	△361,000	△6.3
特別会計	国民健康保険事業特別会計	611,700	630,200	△18,500	△2.9
	後期高齢者医療特別会計	57,600	52,900	4,700	8.9
	介護保険事業特別会計	433,800	433,500	300	0.1
	計	6,501,100	6,875,600	△374,500	△5.4

会計区分		令和6年度	令和5年度	差引	伸率
公営企業会計	簡易水道事業会計	153,099	157,219	△4,120	△2.6
	うち収益的支出(減価償却費を含む)	112,332	114,661	△2,329	△2.0
	うち資本的支出	40,767	42,558	△1,791	△4.2
	公共下水道事業会計	274,828	308,194	△33,366	△10.8
	うち収益的支出(減価償却費を含む)	176,985	171,401	5,584	3.3
	うち資本的支出	97,843	136,793	△38,950	△28.5
	風力発電事業会計	828,185	765,550	62,635	8.2
	うち収益的支出(減価償却費を含む)	567,158	498,893	68,265	13.7
	うち資本的支出	261,027	266,657	△5,630	△2.1
	計	1,256,139	1,307,163	△51,024	△4.0

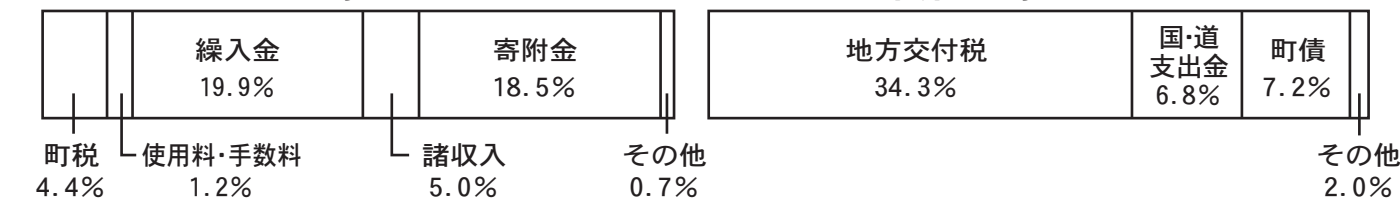
歳入の主な内容(一般会計)

(単位：千円・%)

区分		令和6年度		令和5年度		差引	伸率
		予算額	比率	予算額	比率		
自主財源	町税	237,858	4.4	248,776	4.3	△10,918	△4.4
	使用料・手数料	65,085	1.2	65,533	1.1	△448	△0.7
	繰入金	1,076,440	19.9	707,350	12.3	369,090	52.2
	諸収入	268,784	5.0	243,922	4.2	24,862	10.2
	寄附金	1,000,006	18.5	1,000,006	17.4	0	0.0
	その他	35,059	0.7	36,428	0.6	△1,369	△3.8
小計		2,683,232	49.7	2,302,015	39.9	381,217	16.6
依存財源	地方交付税	1,854,000	34.3	1,854,000	32.2	0	0.0
	国・道支出金	365,278	6.8	309,995	5.4	55,283	17.8
	町債	388,400	7.2	1,192,200	20.7	△803,800	△67.4
	その他	107,090	2.0	100,790	1.8	6,300	6.3
小計		2,714,768	50.3	3,456,985	60.1	△742,217	△21.5
合計		5,398,000	100.0	5,759,000	100.0	△361,000	△6.3

自主財源 49.7%

依存財源 50.3%



●自主財源●

町税：町民税、固定資産税及び軽自動車税など。
使用料及び手数料：公営住宅使用料及び戸籍手数料など。
繰入金：各種基金の取崩しなど。

●依存財源●

地方交付税：国が徴収した所得税、酒税及び消費税などの一定割合の額を、地方自治体に一定の行政水準を維持するために交付される。
国・道支出金：国や北海道が交付する負担金や補助金など。
町債：公共施設などを整備するために借り入れる資金。

一般会計歳入歳出53億9,800万円

歳出 性質別内訳

(単位：千円・%)

区分	予算額	比率
経常的経費	人件費	703,863 13.0
	物件費	1,301,389 24.1
	維持補修費	136,243 2.5
	扶助費	204,340 3.8
	補助費等	941,177 17.5
	公債費	745,201 13.8
投資的経費	普通建設事業費	713,018 13.2
その他経費	積立金等	276,677 5.1
	繰出金	376,092 7.0
計	5,398,000	100.0

区分	予算額	比率
経常的経費	40億3,221万円	74.7%
投資的経費	7億1,302万円	13.2%
その他経費	6億5,277万円	12.1%

令和6年度の主な事業

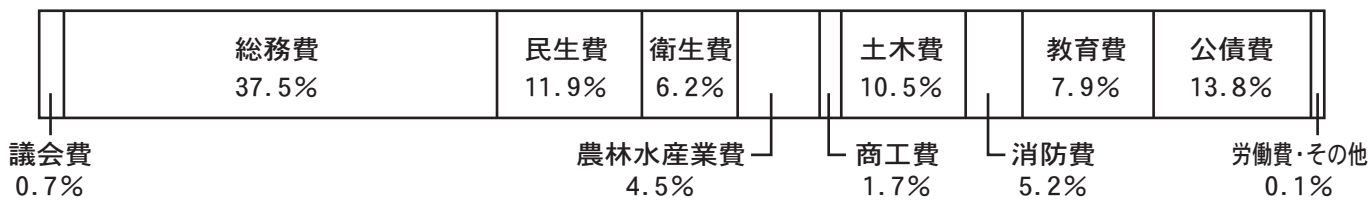
主な事業は、老朽化している寿都漁港上架施設の整備を行う「寿都漁港上架施設整備事業」、寿都診療所の看護師へ貸与する住宅を新たに建設する「看護師住宅建設事業」、総合文化センターの老朽化が著しいため実施設計及び整備工事を行う「文化センター大規模改修」などを予定しています。



歳出の主な内容(一般会計)

(単位：千円・％)

区 分	令和6年度		令和5年度		差 引	伸 率
	予算額	比率	予算額	比率		
議 会 費	38,538	0.7	38,207	0.7	331	0.9
総 務 費	2,026,801	37.5	1,909,356	33.2	117,445	6.2
民 生 費	643,961	11.9	1,620,757	28.1	△ 976,796	△ 60.3
衛 生 費	334,258	6.2	339,611	5.9	△ 5,353	△ 1.6
農 林 水 産 業 費	241,206	4.5	109,086	1.9	132,120	121.1
商 工 費	93,642	1.7	192,278	3.3	△ 98,636	△ 51.3
土 木 費	568,373	10.5	278,213	4.8	290,160	104.3
消 防 費	279,192	5.2	180,543	3.1	98,649	54.6
教 育 費	424,159	7.9	358,213	6.2	65,946	18.4
公 債 費	745,201	13.8	730,069	12.7	15,132	2.1
労働費・その他	2,669	0.1	2,667	0.1	2	0.1
合 計	5,398,000	100.0	5,759,000	100.0	△ 361,000	△ 6.3



主な事業ごとの予算額及び財源内訳などをまとめた「令和6年度寿都町予算のあらまし」を役場庁舎ロビー及び総合文化センターに設置しています。また、希望される方にはお届けするほか、町公式ホームページにも掲載しています。

再生可能エネルギーを活用したまちづくりを目指す将来ビジョンを策定しました。

町では長年にわたり、地域資源を活用したまちづくりの一つとして風力発電事業に取り組んでまいりましたが、町にとって優位な「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」による電力買取期間が順次終了することや、国が2050年カーボンニュートラルの実現を目指すことを宣言したことを踏まえ、風力をはじめとした再生可能エネルギーを地域で活用したまちづくりを目指す計画として「CO₂フリーの循環型地域社会づくりに向けたエネルギービジョン」を策定しました。

【ゼロカーボンへの取組み】

地域マイクログリッド（小規模電力網）の構築などにより、地域内で再生可能エネルギー（以下、再エネ）を活用できる仕組みを構築することで、CO₂の削減を図ると同時に、無停電エリアの構築による防災機能の強化、産業振興・暮らし・交通などへの再エネの活用を目指します。

【再エネの地産地消】

地域新電力会社を設立し、地域のエネルギーを地域で消費できる仕組みを作るため、公共施設や新たな産業施設へ再エネの供給を行うとともに、地域内でのエネルギー循環を行うためのシステムの構築を目指します。

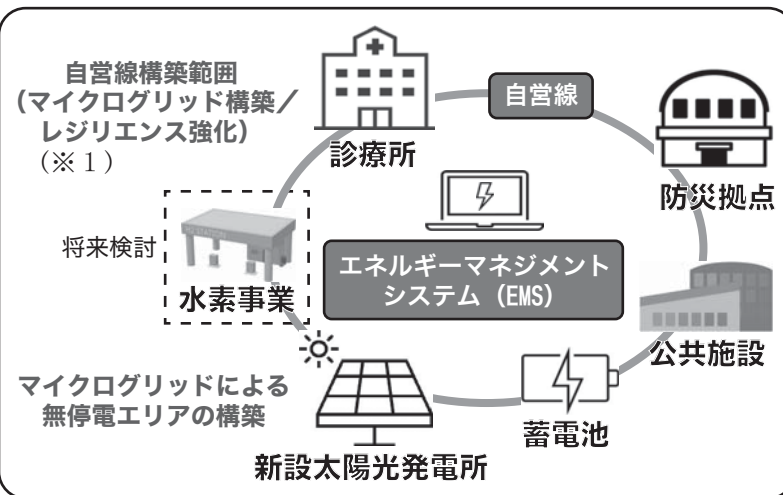
【再エネを活用した企業誘致】

「ゼロカーボンの取組」や「再エネの地産地消」により、市場価格よりも安価なエネルギーの提供など地域の優位性を活かした企業誘致施策について検討いたします。

※本計画は町ホームページに掲載しております。

将来ビジョン

【防災】



【既存産業の振興】



【暮らし】



【交通】



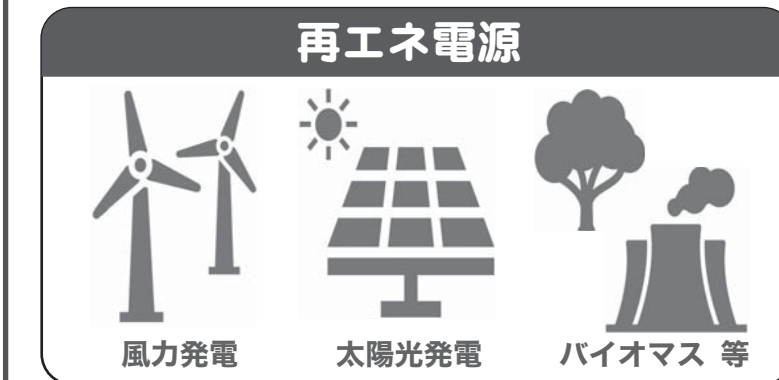
再エネを 地域で活用、 CO₂の削減

(※1) レジリエンス
危機や逆境に対する「抵抗力」「回復力」、災害発生時における電力インフラの強靱さ。

(※2) グリーンスローモビリティ
時速20km未満で公道を走ることができる電動車を活用した小さな移動サービス。

(※3) グリーン化
環境に配慮した製品やサービス、EV車などの化石燃料に頼らない再エネ動力への転換。

【再エネの地産地消】

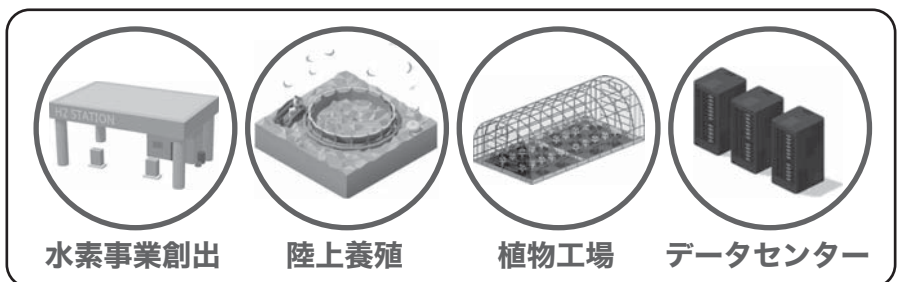


再エネを導入し、 地域へ供給



【再エネを活用した企業誘致活動】

【新産業創出】



地域の優位性を 活かした 企業誘致

寿都町 スポーツ表彰

町では、スポーツ振興を図ることを目的に、スポーツで優秀な成績を収めた方やスポーツ振興に寄与した方を称え、表彰を行いました。

受賞された皆さまへ敬意を表しますとともに、各賞の功績をご紹介します。今後ますますのご活躍をご祈念いたします。

スポーツ功労賞



林崎 聡子

平成16年から寿都水泳スポーツ少年団の指導に携わり、永年水泳競技の振興に尽力されている他、教育委員会主催の事業や各学校の水泳授業においても指導に携わっており、水泳競技の普及発展や児童の健全育成に貢献されました。

スポーツ振興賞



臼杵 香

平成29年から寿都水泳スポーツ少年団の指導に携わり、水泳競技の普及発展に尽力されました。また、少年団の副団長として、水泳指導を通して児童の健全育成に貢献されました。



千葉 恵

平成30年から寿都水泳スポーツ少年団の指導に携わり、水泳競技の振興に尽力されました。また、水泳競技役員の資格を活かして、少年団の活動だけではなく各学校の水泳授業にも携わり、水泳競技の普及発展や児童の健全育成に貢献されました。



三上 千絵

平成29年から寿都水泳スポーツ少年団の指導に加え、教育委員会主催事業にも携わり、水泳指導を通して水泳競技の普及発展や児童の健全育成に尽力されました。



元山 修一

平成26年から水泳スポーツ少年団の指導に携わり、平成30年からは団長として指導者の先頭に立ち水泳競技の振興に尽力されました。また、水泳準指導員の資格を活かして、各学校の水泳授業や教育委員会主催事業にも携わることで、広く水泳競技の普及発展や児童生徒の健全育成に貢献されました。

スポーツ優秀賞



徳田 海聖
(潮路小4年)

第37回全十勝小学生オープン
バドミントン大会
4年生以下男子シングルス ベスト8



中島 快斗
(寿都中3年)

第43回全道中学生軟式野球大会
ベスト4



木村 瑛太
(寿都中3年)

第43回全道中学生軟式野球大会
ベスト4



宮下 想基
(寿都中3年)

第43回全道中学生軟式野球大会
ベスト4

スポーツ奨励賞

《個人》

川地 優生（潮路小3年）
後志小学生バドミントン大会 兼 第37回全十勝オープンバドミントン大会小樽地区予選会 4年生以下男子ダブルス 準優勝

山本 湊功（寿都小4年）
後志小学生バドミントン大会 兼 第37回全十勝オープンバドミントン大会小樽地区予選会 4年生以下男子ダブルス 準優勝

上杉 瑚葉（潮路小5年）
第37回小樽地区バドミントン選手権大会 兼 乃の花薬局カップ第42回北海道小学生バドミントン大会小樽地区予選会 5年生以下女子ダブルス 準優勝

八戸 美沙（寿都小5年）
第37回小樽地区バドミントン選手権大会 兼 乃の花薬局カップ第42回北海道小学生バドミントン大会小樽地区予選会 5年生以下女子ダブルス 準優勝

千葉 遥斗（寿都小3年）
第29回小樽小中学校・高校水泳競技大会 小学3～4年男子25mバタフライ 優勝

蝦名 芙羽子（寿都小5年）
第29回小樽小中学校・高校水泳競技大会 小学5～6年女子50m背泳ぎ 優勝

山本 実和（寿都小5年）
第29回小樽小中学校・高校水泳競技大会 小学5～6年女子50m自由形 優勝 他

千葉 蓮絆（寿都小6年）
第29回小樽小中学校・高校水泳競技大会 小学5～6年男子100m平泳ぎ 優勝 他

石澤 奏奈（寿都小3年）
第19回YONEX杯北海道小学生ソフトテニス美唄大会 3年生以下女子の部 優勝 他

近田 紫万（寿都小3年）
第19回YONEX杯北海道小学生ソフトテニス美唄大会 3年生以下女子の部ダブルス 優勝 他

山田 優衣（寿都小3年）
第12回小学生ソフトテニス函館大会 4年生以下女子の部 優勝

一戸 奏斗（寿都小6年）
北海道卓球選手権大会（ホープス・カブ・パンビの部）後志予選会 ホープスの部 優勝 他

柴田 さくら（寿都小5年）
後志学童軟式野球大会 優勝

岩城 朋孝（寿都中1年）
後志卓球選手権大会（カデットの部） 13歳以下シングルス 優勝

臼杵 里衣子（寿都中2年）
後志卓球選手権大会（カデットの部） 14歳以下シングルス 第3位 他

佐藤 勇稀弛（寿都中2年）
後志卓球選手権大会（カデットの部） 男子ダブルス 第3位

福井 海翔（寿都中2年）
後志卓球選手権大会（カデットの部） 男子ダブルス 第3位

本田 心桜（寿都中2年）
後志卓球選手権大会（カデットの部） 14歳以下シングルス 優勝 他

京野 朱璃（寿都中1年）
後志中学校新人バドミントン大会 女子ダブルス 第3位

米澤 芽唯（寿都中2年）
後志中学校バドミントン大会 女子ダブルス 第3位 他

工藤 颯太（寿都中3年）
後志中学校バドミントン大会 男子シングルス 優勝 他

三上 愛心（寿都中3年）
後志中学校バドミントン大会 女子ダブルス 第3位

元山 心結（寿都中3年）
後志中学校水泳大会 女子自由形50m 優勝 他

米澤 駿（寿都中1年）
第51回日本選手権北海道大会 硬式野球 第3位

飯田 莉音（寿都高1年）
秋季小樽支部高等学校新人卓球大会 女子ダブルス 準優勝

蛭名 翔大（寿都高2年）
秋季小樽支部高等学校新人卓球大会 男子シングルス 準優勝 他

木田橋 優斗（寿都高3年）
第74回小樽地区バドミントン選手権大会 3年男子ダブルス 優勝 他

《団体》

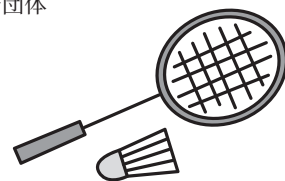
寿都中学校男子卓球部
第51回後志少年少女卓球大会 男子団体 優勝

寿都中学校女子卓球部
第51回後志少年少女卓球大会 女子団体 優勝

寿都中学校女子バドミントン部
後志中学校バドミントン大会 女子団体 準優勝 他

寿都中学校野球部
後志中学校軟式野球大会 準優勝

寿都高等学校男子バドミントン部
高体連小樽支部バドミントン選手権大会 男子団体 優勝



敬称略、学年は3月現在

寿都中学校 絆づくりメッセージコンクール 最優秀賞受賞

北海道いじめ問題対策連絡協議会では、いじめやネットトラブルを根絶し、思いやりをもって人と接する社会の実現を目的に、各種広報活動を行っています。

その取組の一つである「絆づくりメッセージコンクール～いじめやネットトラブルの根絶を目指して～」において、メッセージ部門で寿都中学校生徒会が、ポスター部門で寿都中学校2年生片岡未稀さん（写真右端）がそれぞれ最優秀賞を受賞しました。



みんなの診療所 No.198

寿都町立寿都診療所
電話 0136-62-2411

診療所での医師教育について

寿都診療所は、皆さんに良質な医療を提供するとともに、地域で次世代の医師を育てる教育医療機関としての側面を持ち合わせています。

私自身も10年以上前に総合診療（家庭医療）の専門医を目指す医師（専攻医）として赴任し、これまで勤務した大病院では得られなかったさまざまな経験を積ませていただき、今は指導医として後進の教育にあたっています。

このような地域の診療所で、子どもからお年寄りまで幅広く病気を診たり、町外の医療機関や町内の関係者と連携したりする経験は、都市部の大病院に勤務する多くの医師にとってはほとんどないため、地域の現場に来ることで初めて経験し成長していくものです。

地元のかかりつけ医として患者さん1人1人の思いに寄り添いながら責任を持って継続的に診療を行う姿勢を学び、また、専攻医の教育に携わることによって、専攻医だけでなく、診療所内の医師やスタッフにとっても勉強になり組織が活性化されるといったメリットがあります。

寿都診療所は今年、開設20年目を迎えますが、これまで道内外から総合診療（家庭医療）の専攻医が毎年赴任し、さまざまな経験を積み、30名以上の専門医を輩出し、全国の地域医療に貢献しています。

また、医師となって最初の2年間（研修医）で必須とされている1ヵ月間の地域医療研修や、医学生の見学・研修についても道内外の大学・研修病院からの受け入れを多数行っています。

教育医療機関として、このような体制を敷いているからこそ、医師を安定して確保できていることも大変重要なことです。地域医療においては地域の患者さんや関係者の皆さんが一番の教育者であり、それにより良質な医療を継続することが可能になります。今後も診療所での医師教育につきまして、ご理解・ご協力の程よろしくお願いいたします。



所長 今江 章宏

医師の研修のしくみ

医学部 6年間

国家試験・医師免許取得

研修医 2年間

（大学や研修病院で
さまざまな専門科を経験）

専攻医 4年間

（専門医になるための研修）

専門医・指導医

令和5年度の地域医療 研修受入実績（計7名）

- ・帯広協会病院
- ・江別市立病院
- ・北海道大学病院
- ・獨協医科大学病院
- ・沖縄県立中部病院
- ・沖縄県立八重山病院

●着任挨拶●



医師 古賀 千夏

4月から勤務致します古賀千夏です。皆さまのお力になれるよう努めて参りますのでよろしくお願いいたします。



医師 浦山 啓悟

旭川生まれ、旭川育ちで大学進学以降栃木県に住んでいました。1年間ですが、寿都町の皆さまの生活の支えになることができれば幸いです。

●就任挨拶●



事務長 山鹿 晃靖

皆さまから頼られる診療所として、地域ニーズに合わせた良質な医療を提供出来るように尽力いたします。どうぞよろしくお願いいたします。

令和6年度医師体制表につきましては、くらしのお知らせガイド4月号をご覧ください。

とれたて「風太くん」ニュース

～Vol.70～

今月のニュースは「寿都温泉ゆべつのゆ」からお届けします。

ゆべつのゆニュース

お土産にバジルキッシュパイはいかがですか？

いつも寿都温泉ゆべつのゆをご利用いただきありがとうございます。ゆべつのゆから「風のバジル」を使用した新たなお土産品のご紹介です。

札幌市のアップルパイ専門店「Pie Queen」と共同開発した「バジルキッシュパイ（1個400円）」は、大ぶりの道産鶏もも肉のソテーと爽やかな香りが食欲をそそる風のバジルをサクサクのパイ生地で包んだ食べ応え十分な一品です。

「Pie Queen」の看板商品、余市産リンゴを使用した「アップルパイ（1個370円）」も好評で、寿都での販売を記念して今だけ10%オフで販売中です。

どちらも冷凍商品ですが電子レンジやオーブンで簡単においしくお召し上がりいただけます。この機会にぜひご賞味ください！

※（ ）内の金額は10%オフ後の価格です。

定価は「バジルキッシュ（450円）」、「アップルパイ（411円）」です。



寿都温泉ゆべつのゆ

- 住所：寿都町字湯別町下湯別462
- 開館時間：10:30～21:00
- 電話：0136-64-5211
- 休館日：毎月第1月曜日

●HP：http://yubetsunoyu.com/

お知らせ

春の寿都はイベント盛りだくさん！

雪解けが進み、春の陽気を感じられるようになりました。

桜の開花と共に町内各地でさまざまなイベントが開催されます！

売り切れ次第終了となりますので、お早めのご来場お待ちしております！

【4月29日(月) 午前10時～ 鯉御殿 寿マルシェ】

「寿都商工会青年部主催テント村」が今年も寿都鯉御殿ビューポイントパーキングで開催されます。今シーズンの寿かきをいち早く味わえるチャンスです！そのほかキッチンカーの出店、松前神楽の公演や餅まきも予定しています。

【5月3日(金)・4日(土) 午前10時～ GWみなとま～れ海鮮屋台】

寿都が誇る人気イベントの一つ「GWみなとま～れ海鮮屋台」が、道の駅前広場を会場に今年も二日間開催されます。

蒸しかきや焼きホタテをはじめ、どんじゃ海苔おにぎりなど春の味覚が満載です！道の駅館内でもこの時期しか味わえない旬のグルメが登場します。

※どちらのイベントも荒天時は中止となる場合があります。

漁の状況により提供内容が変更となる場合があります。



すくすく1歳です

4月生まれ



稲垣 成真くん

(2日生まれ)

(新栄町) 三 太さん
有 沙さんの子

よく食べて、
よく遊んで
元気に育ってね。

戸籍の窓口

人 口 2,676人 (-7) 世帯数 1,560世帯 (-6)
男 1,325人 (-5) 女 1,351人 (-2)
(令和6年2月末現在住民基本台帳)

～いつまでも おしあわせに～

新 栄 町 { 仲井 俊雅さん
松 下 亜未さん

～ごめいふくを お祈りします～

渡 島 町 森本 輝子さん (3/2) 89歳
新 栄 町 山崎 晃さん (3/27) 77歳

ご寄附ありがとうございました

寿都地区プレジャーボート協議会 (新栄町)
会長 梶 雅之 様

水産振興寄附金として 30,000円

株式会社吉本組 (岩内町)

代表取締役社長 吉本 貴昭 様

水産振興寄附金として 1,000,000円

高齢者肺炎球菌ワクチン接種の実施について

■対象者

- ・接種日において65歳以上の方で、今までに一度も接種したことのない方
- ・平成30年までに1回目の接種をした方

■接種医療機関

寿都診療所 電話 0136-62-2411

■申込先

町民課健康づくり係 電話 0136-62-2513

※申込受付後、予診票を送付します。

■接種料金 (自己負担)

1回目 3,500円

2回目 課税世帯 ⇒ 4,000円

生活保護及び非課税世帯 ⇒ 2,000円

(※通常接種料金 1回: 7,000円)

短歌

ふる里文芸

まれにみる春の佳き日の卒園式
立派に学童婆また生のびる
一湾の沖風て来て船影の
白く光りて見え隠れせり
我が近く寿海荘新築成る
望む寿都湾四季の移ろい
気が付けば日ハム戦を生きがいに
わが子の如くエールの日々を
(老人クラブ俳句)
寿都にダシあり群来再来浜白き
親方金あり鼻歌機嫌
食事会ニセコに向う車窓より
羊蹄山にスキー場
春の風老人クラブ皆元気
笑顔いっぱい魚一心
七草にかゆを供えて明日の身を
神への願い両手に余る
はまなす会今日ニセコで食事会
バスに揺られ温泉にも浸りて
俳句
春惜しむ転勤医師の名札あと
朝市に鯨あがりし道の駅
新築の土台を覆う春の雪
北の地へ歩み始め桜かな
喜びのグローブ手にし風光る
(老人クラブ俳句)
ネコヤナギふくらみ始め彼岸入り
春近し花々香る心が躍る
春の海沖に漁船大漁旗
柳芽や朱太の中州春告げる
海風て出船入船にしん空
石橋 典子
中村 昭風
志田 妙子
亀谷 セツ
佐藤 幸男
青木 文子
千引 静江
松沢 スミ
天間ときこ
石橋 典子
中村 昭風
志田 妙子
亀谷 セツ
佐藤 幸男
青木 文子
千引 静江
松沢 スミ
天間ときこ